

県内就職率向上のための継続企画

「第9回 双方向の県内就職支援活動にTRY！」

企画の目的

- ✓ 兵庫県では20代の若年層の転出超過数が全国47都道府県でワーストとなっており、**県内就職率の向上は、目下、兵庫県の重要課題の一つ**
- ✓ そこで、就職に際して東京圏に目が向かいがちな**大学生に、兵庫県内の企業等の魅力を知ってもらい、ひいては県内就職を促進することを目的**に兵庫県立大学と連携して本企画を立案

企画の内容（7/10（月）、7/19（水）開催）

- ✓ 兵庫県立大学の講義において、神戸財務事務所のネットワークを活用して、**兵庫県の魅力的な企業等の若手担当者を招聘し、自社の紹介とともに担当者の具体的な仕事内容や地元で働く魅力等を学生に伝える企画**を平成30年度から継続して開催。
- ✓ 各企業等担当者の説明後には学生との意見交換を実施。

≪ 講義概要 ≫

- 日 時：①令和5年7月10日(月)、②7月19日(水)
- 対 象：兵庫県立大学 ①国際商経学部等（神戸市西区）
②工学部等（姫路市）
- 講 師：戎 多麻枝 氏（兵庫県立大学 非常勤講師）

ワーク&ライフキャリアコンサルタントとして、行政・企業等の研修企画・運営、セミナー講師、大学でのキャリアデザイン講師、個別のキャリアカウンセリング業務などに従事。



第9回 参加企業

① 7月10日（月）

(株)千石



伊東電機(株)



② 7月19日（水）

プライムプラネットエナジー&ソリューションズ(株)



キンクサイン(株)



当日の様相

≪講義の流れ≫

①ちほめんによる地方創生の説明 → ②企業等担当者による業務説明 → ③学生との意見交換、質疑応答

1.ちほめんによる地方創生の説明

ちほめんである理財課 諏訪園事務官から、当局の地方創生に関する取組みのほか、若年層の転出超過・県内就職率の低下など、兵庫県が抱える課題について説明。



2.企業等担当者による説明・学生との意見交換

≪ 1日目 7月10日(月) ≫

(株)千石：暖房機・調理家電等の製造メーカーとして、性能・デザインを両立するモノづくりについて説明。学生とは企業が求める人材のポイントや家庭と仕事の両立について等意見交換をしました。

伊東電機(株)：物流業界を支えるメーカーとして、人手不足等物流業界が抱える様々な課題を解決する技術力・商品開発を説明。学生とは、担当者が就職を決めたポイントや採用活動でみているポイント等意見交換をしました。

≪ 2日目 7月19日(水) ≫

プライムプラネットエナジー&ソリューションズ(株)：トヨタ自動車とパナソニック、両社の経営資源・リソースを結集し、それぞれの強みを融合したものづくりについて説明。学生からは合弁会社のメリットや学生時代に習得した方がいいスキルに関する質問がありました。

キンキサイン(株)：清涼飲料水の受託製造としての高い製造技術力を活かし、製造に特化した仕事ができる環境等について説明。学生からは技術優位性や育児休暇の取得状況に関する質問がありました。

イベント後の学生アンケート結果



企業等紹介についての意見

- ✓ 企業のホームページや事業内容を聞いた時高い技術力を必要と感じました。
- ✓ 自分の会社の技術やノウハウに誇りを持って仕事をしていると感じた。
- ✓ 社風が良さそうだった。今風の会社感があった。機械の知識はないが、就職できたら楽しそうだったので、調べてみようと思った。
- ✓ 食品業界の中でも、飲料業界は必要不可欠で安定性抜群だと聴いて魅力的に感じたため将来の就職の視野に入れたと思った。

将来の就職や働き方に関する意見

- ✓ 中小企業でも子育てとの両立がしやすい企業があることに驚きました。
- ✓ 仕事とプライベートを両立できる、とても暖かい職場だなという印象を受け、とても素敵な職場だなと思いました。
- ✓ 会社の雰囲気がよく伝わり、自分がどんな環境で働きたいかが非常に考えやすくなったと感じました。
- ✓ 今後の大学生活をどう送っていくべきか、どのようなことが就活時に重視されるのか、などとても丁寧にお答え頂き自分を見直すきっかけになりました。

最後に

今回の企画を通じて、学生の皆さまに県内の魅力的な企業等を知っていただく良い機会となったと思います。学生が地元企業等に目を向け、ひいては兵庫県の県内就職率向上に結びつけば、大変嬉しく思います。神戸財務事務所では、地方創生・地域貢献に向けた取組みを引き続き積極的に推進していきます。今回、御協力頂いた皆様、どうもありがとうございました。

【神戸財務事務所総務課企画係】